

■リマ周辺漁業対策事業補助金 5712万円

佐賀漁港の燃油補給施設の埋設化するもの。



埋設化予定の給油タンク（中央部）

水揚げ増を図る目的で取り組む予定。事業者は、町内の事業所で定置網漁業の実績のある方を予定している。補助金の割合は、予定の事業費9千万円の内、県が3千万円、町が1500万円を上乗せ補助する。ただし、それぞれの補助金額を上限額としている。

この事業への町など行政の係わり方は、県の土佐清水漁業指導所と共に、また、事業の再開等には漁協と併せて係っていきたい。

■定置網漁業継承者等支援事業補助金 4500万円

伊田地区での定置網再開を支援するもの。

Q 森 治史議員

この定置網関連の補助金の内容は。

また、これは民間の事業なので町は補助金を出すか、事業にはノータッチなのか。

A 尾崎 海洋森林課長

今、休業中の伊田地区の定置網を再開し、約3千万円の



尾崎 海洋森林課長

■スポーツ活用型地域づくり事業委託費 2826万円

スポーツツーリズムによる入り込み客数の増加を目指したものの。

Q 森 治史議員

スポーツ活用型地域づくり事業の委託先と、委託後の行政のチェックの考え方は。

A 門田 産業推進室長

委託先は、1つ目が、事業推進組織への委託として、砂浜美術館を考えている。

また、観光客に対するニーズ調査、PR動画やパンフレットなどの販促営業ツールの作成も砂浜美術館に、PR動画などはIWKTVへ、スポーツツーリズムをさらに推進するため、スポーツメーカーでこれまでお世話頂いた方にアドバイザーをと考えて

いる。

その他、外貨獲得のための事業継承による雇用の確保および創出を計画しており、観光ネットワークへの委託を考えている。

大方球場の環境整備に伴う委託費は、地域づくりの一環として、小中学生、また就活事業者の方などに自らの手で地域を活性化させる仕組みづくりを考えている。



一大イベントとなった「Tシャツアート展」

A 大西 町長

アドバイザー契約は、成功報酬に近いような形での委託契約になると思っている。

なお、地方創生交付金の使い道については、内閣府からも、議会のチェック機能の強化をとの通達が出ている。従って、地方創生の総合戦略の中や議会を通じて、成果等を逐一報告したい。



大西 町長

■放課後学習支援事業 1209万円

■防災教育 712万円

■地域整備事業工事請負費 3千万円

Q 森 治史議員

各地区からの要望箇所の整備と思うが、その状況は。

また、要望数の割に整備箇所が少ないと思うが、予算を